

おでかけワークショップ(元気東魂 P) ワークショップ・アンケート結果まとめ

美濃加茂市では現在、新庁舎整備ロードマップに記載されている各STEPに基づきながら、新庁舎整備基本構想の再策定を行っています。

「みんなの新庁舎」を市民のみなさんと一緒につくっていくにあたり、今一度、ご意見をお聞きするために、おでかけワークショップを開催しました。今回のワークショップはSTEP1「市の役割」で出た「市民に寄り添い、まもる行政の存在」を主なテーマにSTEP2「新庁舎の役割」について考えて頂きました。

1. 開催概要

(1)日時・場所・参加人数(事務局を除く)

日時:2023年10月24日(火) 19:00~20:30

場所:生涯学習センター404

参加者(事務局を除く):5人

(2)開催内容

1. あいさつ
2. 情報提供
3. ワークショップガイド
4. グループワーク
お題:「新庁舎の役割」
5. 質疑応答
6. おわりに

(3)事務局

美濃加茂市 新庁舎整備推進課



2. 結果の概要

(1) ワークショップ結果の概要

「市民に寄り添い、まもる行政の存在」を主なテーマに新庁舎の役割について考えて頂きました。市のサービスを安心して受けられることや、相談に対して傾聴することが求められていました。また、市から市民へのサポートだけでなく、ボランティア活動等の市民主導の取組により、市民と市の職員が”お互いに”寄り添うことが大事だという意見がありました。

市政への市民参加のためにも、ワークショップ等で市民参加が可能な場を作っていくことを期待されていました。

(2)ワークショップ結果

1)ワークショップの様子



2)ワークショップの結果

カテゴリー	市民の方の意見	補足
相談の総合窓口的役割	求めている情報を教えてもらえる(分業でなく、全体的な視点で説明してもらえる)	
	困りごとワンストップ相談。とりあえずなんでも市民のために	
	なんでも相談できる⇒事業所を紹介できる	
	困っている人と助けられる人をつなぐ市役所 連絡所。広く浅く、やさしく	連絡所の機能の充実
安心・安全に、気軽に相談できる	安心して相談できる場	
	安全に相談できる	
	気軽に問い合わせができる	
	市と市民の垣根が低すぎても良くないと思うが、困りごとがあったら伺える、寄り添ってもらえる。	
	子連れ、託児。子どもを遊ばせながら相談できる。	
市民の活動を応援する	市民の方の意見のやりたいこと、してほしいことをしっかり聴く。	
	相談だけではなく、「市民が自分でやりたいことをやりに行ける場」であっても良い。	
	新しいアイデアを応援してもらえる(新しいつながりの提案)	
	やさしい、受け入れられる雰囲気	
	市民の活動を応援する。	

カテゴリー	市民の方の意見	補足
傾聴、よく聴く	やさしい言葉で伝えてもらえる。	
	話をよく聞く。	
	一年間、ずっとためこんでいた姑の悪口を穏やかな笑顔と傾聴で話すことが出来た。寄り添ってもらえていると感じた。	
	困ったときに、あて(頼り)になる。	
	相手の立場に立ち、相手の話をじっくりと聴くこと	若者にこのワークショップに参加してほしいかったので、子どもに半ば強引にでも参加してもらおうと思ったが、子どもの立場にたったら参加したいと思わないだろうと率直に意見をくれた。子どもに寄り添っているなあと感じた。
市役所職員が十分に活躍できる (自分の仕事に臨める、 健やかである)	市役所で働く人々が輝いていてカッコイイ！その人たちに頼りたいと思い、市役所に行きたい。 美濃加茂市で働きたい、につながる。	
	相談される職員さんの健康を守る。ゆとりやスキル	
	健康食を出してくれる社食(庁舎内食堂)。市民も利用できる。	
	広報、市民サポートなど専門の職員を増員する。	特性に合わせた仕事ができる。
	まずは相談、そこから対面で話ができる。	まずは電話やオンラインなどで相談し、そこから対面でじっくりと話ができる。
Noと言える市役所	必要なことに時間が割けるようになる。	
市民と市の職員がお互いに寄り添う、顔が見える。認め合える。	登山道の整備を市の職員の人と一緒に創り上げる体験ができた。ボランティア活動に顔を出してねぎらう(部課長クラスの人参加)	
	お互いに感謝の心を忘れないこと。市民ばかりが寄り添ってもらうではなくお互いに。	
	寄り添ってもらえると、寄り添える。	
	市民が先を歩き(市民主導)、それをサポートするのが行政！！	
市民が参加できる場をつくる。民意を高めていく。	10代、若者が面白い、関心を持ってもらえる場をつくる	
	マイクラフトで10年後の美濃加茂市をつくるコンテスト	
	今回のワークショップが楽しかったので、お題を出してほしい(年に一度、数回行う)	テーマごとに話し合うワークショップを毎年開催する
		民意を高めていく。みんなで考えることを常態的に行っていく。

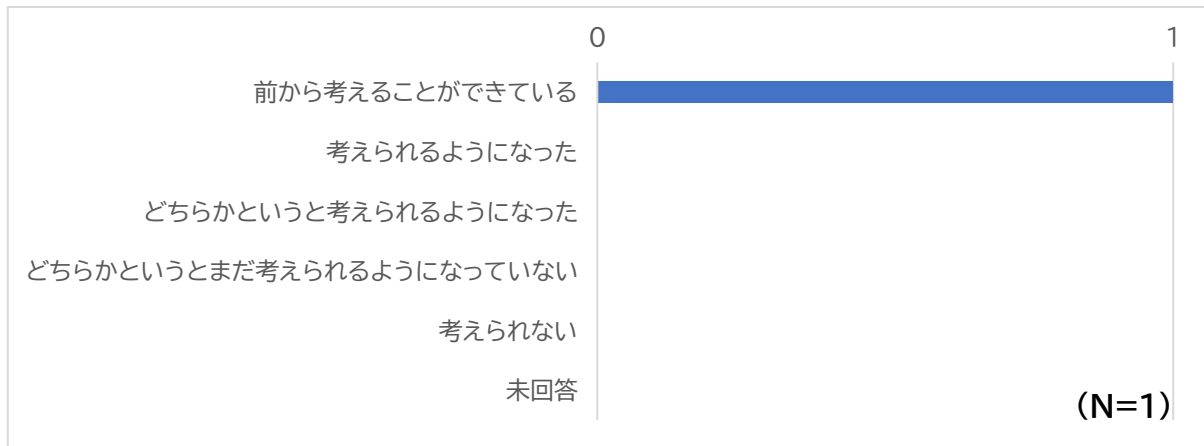
カテゴリー	市民の方の意見	補足
市民ファシリテーターを育てる	お互いがお互いを助け合える。市民ファシリテーターの育成	
	市民に自分の価値を見出せる役割や機会がある。	
新庁舎の構造	事務方の方がしっかりと働ける場所が確保されている。合わせて市民が集う場所がある。(両方が区分けされている)	
	議会の見学がしやすい場所になる。ネットだけではなく生の会議の臨場感を感じたい。	議会の環境整備をする。

(3)アンケート結果の概要 ※回答者数 1名

問1.「新庁舎の役割」を考えることができましたか。(1つに〇)

	回答者数【N=1】
前から考えることができている	1
考えられるようになった	0
どちらかというと考えられるようになった	0
どちらかというとまだ考えられるようになっていない	0
考えられない	0
未回答	0

図 1 「新庁舎の役割」について



問2. 本日のワークショップに参加され、新庁舎の役割・コンセプトに必要であると思ったことがあれば教えてください。(コンセプトやその理由をご記入いただける場合はこちらにお願いいたします。)

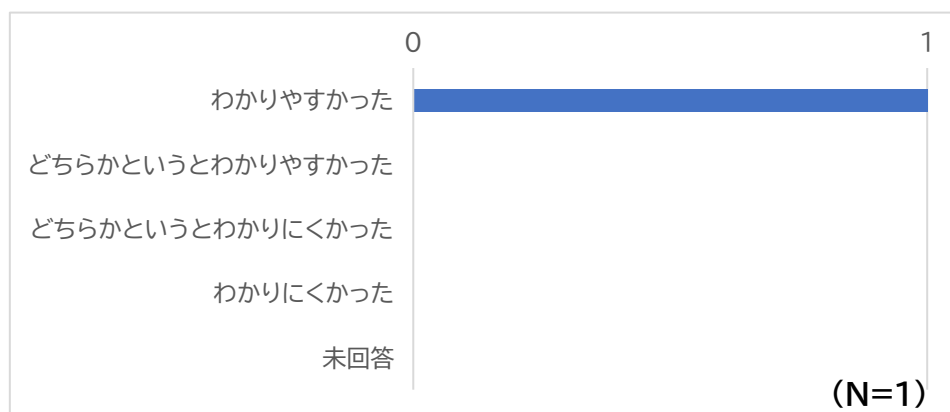
◇自由意見

- ・新庁舎は職員が働くエリアと市民が憩えるエリアを融合したシンボリックな庁舎にしていきたい

問 3. 本日のワークショップの説明・進行について(1 つに○)

	回答者数【N=1】
わかりやすかった	1
どちらかというわかりやすかった	0
どちらかというわかりにくかった	0
わかりにくかった	0
未回答	0

図 2 本日のワークショップの説明・進行について



○ワークショップの進め方について、わかりにくい・もっとこうして欲しい等ご意見がありましたら教えてください。(今後の運営で参考とさせていただきます。)

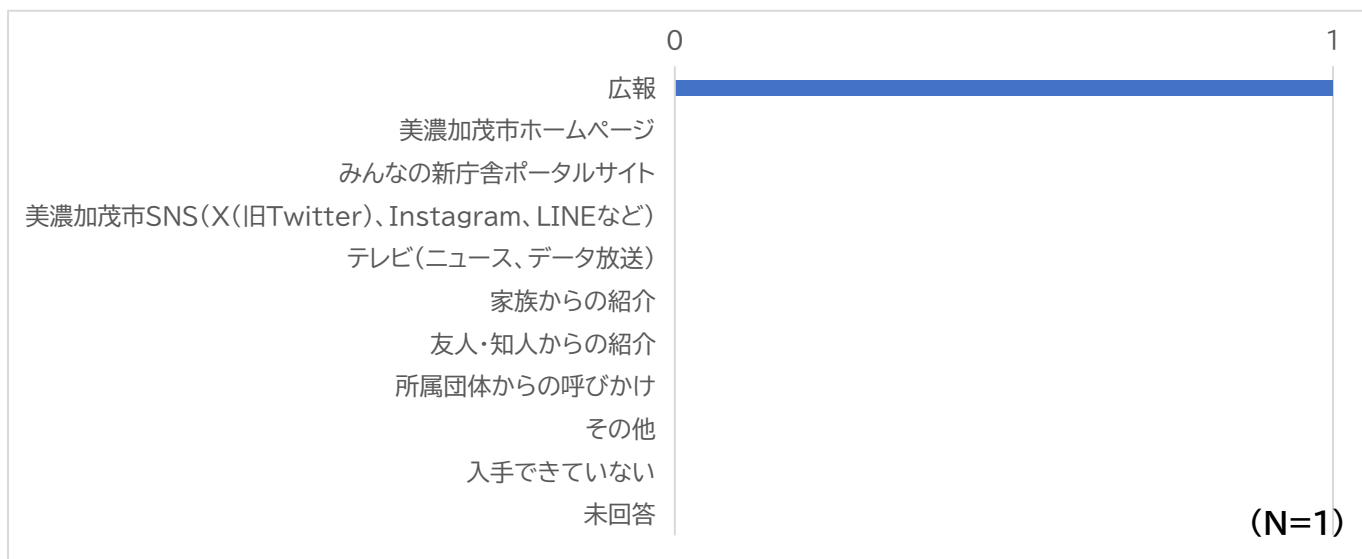
◇自由意見

・見事にまとめて頂いて素晴らしいと思いました。

問4. 新庁舎整備に関する情報をどのような方法で入手しましたか。(あてはまるものすべてに○)

	回答者数【N=1】
広報	1
美濃加茂市ホームページ	0
みんなの新庁舎ポータルサイト	0
美濃加茂市 SNS(X(旧 Twitter)、Instagram、LINE など)	0
テレビ(ニュース、データ放送)	0
家族からの紹介	0
友人・知人からの紹介	0
所属団体からの呼びかけ	0
その他	0
入手できていない	0
未回答	0

図 3 新庁舎整備に関する情報について



問 5. 新庁舎整備に望むことなど、その他ご意見がありましたらご自由にお書きください。

◇自由意見

・緑の公園の中にあり、ここで仕事されてて素敵だなと思えるような自慢出来る庁舎にしてもらいたい。このたびはこの様な機会を頂いてありがとうございました。フラットな感じに対応して頂き、心に残る素敵な時間でした。